

新基地建設反対名護共同センターニュース

完成せず環境破壊だけ残る辺野古新基地は許さない！ 世論と運動が菅首相を退陣に追い込む



沖縄防衛局前で集会を開く参加者。右手前は中原さん。

へり基地
反対協

サンゴ移植と全ての工事中止を要請

へり基地反対協は2日、仲本興真事務局長ら代表が沖縄防衛局を訪れ、N2新護岸工事や全ての新基地建設作業とサンゴの採捕・移植作業を直ちに中止するように抗議と要請を行いました。

反対協側は、サンゴ移植で使用されている接着剤の製造元が「水中生物に長期にわたって悪影響を与える恐れがある」と注意書きしており有害だと指摘し、その使用と移植地の環境破壊をやめるよう要請しました。

環境監視等委にサンゴ専門家はいる？

防衛局側は「使用している水中ボンド（接着剤）はこれまで使用実績が豊富にあり環境への悪影響は報告されていない」「環境監視等委員会のサンゴの専門家の名前は言えない」など無責任な回答に終始しました。要請後、防衛局前で20数人が集会を開始しました。要請した中原貴久さんが「環境監視等委員会に（事実上）サンゴの専門家がいないことが分かった」と批判。参加者は「防衛局はサンゴを殺すな」「新基地は中止せよ！」とシュプレヒコールを上げました。

沖縄県がオンラインでシンポジウム

沖縄県がオンラインで「辺野古・大浦湾シンポジウム2021」を開催します。事前申し込み不要で参加費無料です。玉城デニー沖縄県知事が挨拶します。

第1部・基調講演

鎌尾彰司日大准教授、安部真理子（日本自然保護協会）シルヴィア・アール博士（ホープスポット=希望の海提唱者・海洋学者）のメッセージ動画

第2部・パネルディスカッション

コーディネーター 吉田正人筑波大教授
 パネリスト 中井達郎国士館大講師・藤田喜久沖縄県立芸大教授・吉川秀樹ジュゴン保護キャンペーンセンター、鎌尾彰司氏、安部真理子氏

～世界に認められた沖縄の宝の海「ホープスポット」を未来へ～

辺野古・大浦湾

シンポジウム2021

9/11(土) 13:00 ~ 15:45





玉城デニー 沖縄県知事
 鎌尾彰司 日本大学理工学部准教授
 シルヴィア・アール博士 (メッセージ動画)

オンライン開催

参加無料 当日のライブ配信はこちら



サンゴの移植現場で監視活動

へり基地反対協の海上チームは4日、抗議船2隻とカヌー8艇に乗りサンゴ移植現場で監視活動を行いました。

カヌーチームは、シュノーケルで海に潜り、作業員が移植中の現場で「サンゴを殺すな！」のパネルを掲げ、動画を撮影するなどしました。抗議船から反対協の仲本事務局長が「菅首相は、国民の反対世論の高まりでついに政権を放り出した。辺野古新基地を直ちに中止せよ！」と訴えました。



新基地建設反対の世論と運動もあって菅政権が崩壊した。工事は直ちに中止せよ！

仲本氏